

# す・とうぶだより 2023-3月号

## 「す・とうぶだより」について

ある日のこと。協力隊の事務所に「す・とうぶだより」の『す』というの、どのような意味ですか?とお問い合わせをいただきました。恥ずかしながら、その場で、この場をお借りしてご説明します。

「素」の「東部」「す・とうぶ」

地域おこし協力隊1期生の皆さまが平成25年に発行した東部地域を紹介する冊子がルーツとなり、東部地域で活動する私たち協力隊のありのままの素の姿を地域の皆さまにも知ってもらおうべく、第3期となった今もこうして情報発信を行なっています。

あらためて、お問い合わせいただきありがとうございます。

さて、令和4年度も残りわずかとなりました。この3月はこれまでの振り返りと、来年度に向けての計画を見直す1カ月になります。今後の活動に向けて地域の皆さまのもとへお伺いすることもあると思います。引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

## 地域おこし協力隊 ステップアップ研修

1月30日31日に、滋賀県大津市にある全国市町村国際文化研修所で研修を受講してきました。全国から約60名の協力隊が集まり、班に分かれてワークショップを行いました。普段会えない遠方の協力隊の方と、課題に取り組みながら、協力隊活動の話をしたり、疑問に思っていることを相談したりと、絆を深めることができました。帰るときには連絡先の交換もしました。

奈良に来て約一年半が過ぎましたが、初めての観光で法隆寺に行きました。現存する世界最古の木造建築物です。約4時間かけてゆっくり拝観させていただきました。勉強になりました。更にゆっくりと仏像を拝観したのですが、相性があるので、しょうか?ある仏像の前に立つと吸い込まれるような感覚になり、周りの景色が消えてしまいい時間がアツという間に過ぎていました。

法隆寺の夢殿は、私が19歳の時に日本レンダラース協会主催の建築パースコンペで佳作を取った時に、課題であった夢殿を取材して以来の拝観でした。懐かしかったことと、忘れていたことが混在していてアレ?アレ?となっていました。

(若井)



## 新年懇親会での パフォーマンス

1月29日は、残雪の東部を緊張しながら運転し「東部六地区新年懇親会」に伺いました。

「新年会」が3年ぶりに開催とのこと、私もご挨拶させていただき、活動報告も兼ねておためしの健康体操を行いました。新年会での「体操」は前例がなく、不安な気持ちもありましたが、一緒に身体を動かしていたいただき、皆さまの温かい反応に実は嬉しくて涙が出そうになっていました。

あらためて、ご参加いただいた60名の皆さま、お付き合いただいたき本当にありがとうございました。がんばる力・元気をいただきました。

(寺尾)



懇親会での体操。金屏風の前でのパフォーマンス。幸せな時間でした。

## ★今後の活動予定

- ・ 田原公民館 身体メンテナンス
- ・ (仮称)共助型買物サービスの受取先でのフィットネス教室
- ・ 須川郵便局・旧柳生中学校

- ・ 東部地域集まりの場づくり
- ・ 須川町の集い
- ・ 狭川地区 お試し体操教室の会

- ・ オンライン介護予防教室

開催日程は裏面をご確認ください

こちら奈良市

# 東部出張所です

未来のために今できること

第 67 号

令和5年3月1日発行

編集・発行  
奈良市東部出張所  
奈良市大柳生町 4735  
TEL 93-0001  
FAX 93-0061

こんにちは、東部出張所 所長の野口です。「新型コロナウイルス」の第8波も少し落ち着いてきたところです。今月は気分を変えて、東大寺「修二会」についてお話しさせていただきます。

1270 年以上一度も休むことなく続く伝統行事で、寒い真冬の夜に、大松明を持った童子(どうじ)が観客の頭上に火の粉を散らしながら舞台を回ります。二月堂の本尊十一面観音に、東大寺の僧侶が人々にかわって罪を懺悔して国家の安泰と万民の豊樂を祈る法要です。

また二月堂の名もこのことに由来しています。行中の3月12日深夜(13日の午前2時)には、「お水取り」といって、若狭井(わかさい)という井戸から観音さまにお供える「お香水(おこうずい)」を汲み上げる儀式が行われます。また、この行を勤める練行衆(れんぎょうしゅう)の道明かりとして、毎晩19時(12日は19時30分・14日は18時30分)に行なわれる「お松明」は、長さ約7mにもなる大松明を童子がかつぎ、練行衆はその松明の火を道あかりとして、二月堂のお堂へ入っていきます。毎夜、大きな松明(たいまつ)に火がともされ、参集した人々をわかれます。このため「修二会」は「お水取り・「お松明」とも呼ばれるようになりました。

お松明は、3月1日から14日まで毎日上堂されます。このお水取りが終わると、奈良に春が訪れるといわれるほど古くから奈良の人々に親しまれる行事です。

今年も昨年に引き続き、お松明拝観も一部制限されておりますが、この伝統行事を地域の皆さまにも身近に感じていただけますよう、ご案内させていただきます。

引き続き、地域の皆さまが健康で楽しい家庭生活が送れますよう、「新型コロナウイルス」感染防止に十分ご注意くださいますようお願いいたします。

## 東部の手作りこんにやく

こんにちは。振興係の沼田です。

奈良市東部にうまいもんあり。皆さまの生活にも馴染み深い(と思われる)、手作りこんにやくですが、食感がぷるぷるで、味染みも良くておいしいですね。

写真のこんにやくは、都祁の直売所「老婆の休日」で買った『つげまろこんにやく』です。こちらのこんにやくは、添加物なし、凝固剤として北海道のホタテ貝を使用し、全て手練りでつくられているそうです。

直売所のお母さんによると、刺身でも食べられるとのこと。日本酒のアテにいただきますが、非常に美味でした。



## 地域おこし協力隊の活動予定

表面で紹介している地域おこし協力隊の活動ですが、昨年より寺尾隊員が実施している「身体メンテナンス」と「オンライン介護予防教室」の開催情報をこちらの誌面でお伝えします。

### ■田原公民館で身体メンテナンス(3月)

日時 3月8日(水)、22日(水)  
13時30分～15時

第1部 13時30分～「45分」

ゆっくり動いて温める時間

内容 太極舞

第2部 14時15分～「45分」

座って身体を温める時間

内容 タオルストレッチ・セルフマッサージ

場所 田原公民館2階集会室

### ■オンライン介護予防教室(3月)

日時 3月3日(金)、10日(金)、17日(金)、24日(金)

13時30分～14時30分

参加のお申し込みはコチラ↓



※こちらに掲載の情報は編集の都合上、

2月20日現在のもになります。